

日本オペラ協会総監督
郡 愛子 Aiko KORI

藤原歌劇団総監督
折江忠道 Tadamichi ORIE

池辺晋一郎作曲 オペラ全2幕
S. Ikeda: MIWAKU NO BIJO WA DEATH GODDESS
Opera in 2 Acts in Original Language

魅惑の美女は
デスゴッツデス!

「生と死」を描いた
2つの喜劇は必見!

ジャンニ・スキッキ

G. Puccini: GIANNI SCHICCHI
Opera in 1 Act in Original Language
ブッチーニ作曲 オペラ全1幕
〈字幕付き原語(イタリア語)上演〉

ニュープロダクション

指揮/松下 京介 Kyosuke MATSUSHITA
演出/岩田 達宗 Tatsuji IWATA

2021.
4/24(土)・25(日) 14:00 テアトロ・ジーリオ・ショウワ
(小田急線「新百合ヶ丘駅」南口より徒歩4分/昭和音楽大学南校舎内)

[開場13:00] *各日とも13:15から作品解説をいたします。上演時間:約3時間

好評発売中!

S ¥12,800 / A ¥9,800 / B ¥6,800 / C ¥3,000 [税込]

- ヤング・フレッシュマンチケット: A席・B席が半額(25歳以下/枚数限定)
- 障がい者割引: S席~B席が20%割引(要お問合せ/枚数限定)
- * 特別割引につきましては、日本オペラ振興会チケットセンターへのお電話のみで取り扱い。詳細はお問い合わせください。

お問い合わせ・予約

●日本オペラ振興会チケットセンター

03-6721-0874 (平日10:00~18:00) <http://www.jof.or.jp>

- 主催: 公益財団法人日本オペラ振興会
- 共催: 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2021実行委員会、川崎市、川崎市教育委員会
- 協力: 小田急電鉄株式会社
- 後援: 「音楽のまち・かわさき」推進協議会、NPO 法人しんゆり・芸術のまちづくり、「映像のまち・かわさき」推進フォーラム

チケット販売所

● チケットぴあ <http://t.pia.jp/> 0570-02-9999 (Pコード: 190-483)

● 窓口販売

- ・ 川崎市アートセンター 9:00~19:30 (毎月第2月曜除く)
- ・ 新百合トウェンティワンホール 10:00~17:00
- ・ マイタウンチケットセンター(新百合ヶ丘マブレ「写真工房彩」内)
平日9:00~19:00、土日祝10:00~19:00(不定休)
- ・ 昭和音楽大学南校舎 10:00~18:00
(12:00~13:00及び土・日・祝を除く)
- ・ 昭和音楽大学北校舎 10:00~16:00
(12:00~13:00及び土・日・祝を除く)

* 昭和音楽大学校舎内は教育施設での販売となるため、ご来校の場合は感染防止対策にご協力お願いいたします。



■ 日本オペラ協会公演
日本オペラシリーズNo.82

魅惑の美女はデスゴッデス!
S. Ickebe : MIWAKU NO BIJO WA DEATH GODDESS

■ 藤原歌劇団公演
ジャンニ・スキッキ
G. Puccini : GIANNI SCHICCHI



指揮
松下京介



演出
岩田達宗

日本オペラ協会と藤原歌劇団が「日本オペラ振興会設立40周年」を記念しての合同公演として、アルテリッカしんゆり2021で、「魅惑の美女はデスゴッデス!」(全2幕)と「ジャンニ・スキッキ」(全1幕)をダブル・ビルで上演!

日本オペラ協会が上演する「魅惑の美女はデスゴッデス!」は、映画監督の今村昌平の台本、池辺晋一郎の作曲。原作は、有名な三遊亭圓朝が作った落語「死神」。落語に出てくる死神は男だが、オペラに出てくるのは、タイトルにもなっている魅惑の美女である死神。ところでこの落語の元になったのは、19世紀のイタリアで、ヴェルディのオペラ「リゴレット」や「ラ・トラヴィアータ」などで知られるピアヴェの台本に、ルイーダとフェデリコのリッチ兄弟が作曲した「クリスピーノと死神 Crispino e la comare」というファンタジー・コミックオペラでそこに出てくる死神は、男を惑わせる美しい姿なので、「デスゴッデス」は、大元のキャラクターに戻ったとも言える。

リッチのオペラの主役クリスピーノはヴェネツィアの靴の修理屋だったが、この池辺作品では葬儀屋の亭主、早川(村松恒矢4/24、山田大智4/25)となる。この亭主は稼ぎが悪い上に男としても役に立たないものだから、女房のたつ(家田紀子4/24、沢崎恵美4/25)に愛想をつかさる。頭を抱えている早川の前に現れるのが、死神たる魅惑の美女(長島由佳4/24、相楽和子4/25)。その魅力的な死神にそそのかされて、早川は(こちらは落語の死神と同じ方法で)次から次へと瀕死の病人を助けて金儲けをして、死神も他の美女もものにしてい。しかし、そこには魅惑の死神が所属する死神会社の狙いが隠されていたのだった…。

藤原歌劇団が上演するのはブッチーニ作曲のフィレンツェを舞台にした「ジャンニ・スキッキ」。こちらはダンテの「神曲」地獄篇をベースにフォルツァーノが台本を書いた。この作品には死神こそ登場しないが、よそ者で恐ろしく知恵のまわる「生きた死神」ともいうべきジャンニ・スキッキ(上江隼人4/24、牧野正人4/25)が、財産家プオーゾ・ドナーティの遺産をめぐる親戚たちの争いを仲裁するふりて介入してくる。このオペラは、これをオペラと呼んでいいのかもしれないほどの喋りの応酬で作られている。そんな中で若い恋人たちであるジャンニの娘ラウレッタ(砂川涼子4/24、別府美沙子4/25)には「私のお父さん」、プオーゾの従兄弟の甥リヌッチョ(海道弘昭4/24、渡辺 康4/25)には「フィレンツェは花咲く樹木のように」という、このふたりにだけ与えられている美しいメロディはいわばこの作品における清涼剤の役割を持っている。他の登場人物たちは、芝居の役者よろしく阿吽の呼吸でセリフのやりとりを重ねていかねばならない。本当の意味でのこのオペラの主役は、ジャンニでも若い恋人たちでもなく、親類達を演じる歌手たちとでもいえる。

● 魅惑の美女は
デスゴッデス!

4/24	4/25
死神 Death Goddess Yuka NAGASHIMA	相楽和子 Kazuko SAGARA
早川 Hayakawa たつ(早川の女房) Tatsu(wife of Hayakawa) 家田紀子 Noriko IEDA	山田大智 Taichi YAMADA
やくざの鉄/若い葬儀屋 Tetsu(Gangstar)/Young Undertaker 医者 Doctor 鉄の父親 Father of Tetsu	沢崎恵美 Megumi SAWAZAKI
轟社長 President Todoroki 金丸社長 President Kanamaru 老婦人 Old lady やくざの兄貴分/書生/執事 Brother of Tetsu/Student/ Butler	井出 司 Tsukasa IDE
コーラス Chorus	立花敏弘 Toshihiro TACHIBANA

● ジャンニ・スキッキ

4/24	4/25
ジャンニ・スキッキ Gianni Schicchi ラウレッタ Lauretta ツイータ Zita リヌッチョ Rinuccio ゲラルド Gherardo ネッラ Nella ベット・ディ・シーニャ Betto di Signa シモーネ Simone マルコ Marco ラ・チェスカ La Ciesca スピネッロッチョ先生 Maestro Spinelloccio アマンティオ・ディ・ニコラーオ Ser Amantio di Nicolao	別府真也 Shinya BEPPU 佐藤みほ Miho SATO 平尾 啓 Hiroshi HIRAO
上江隼人 Hayato KAMIE 砂川涼子 Ryoko SUNAKAWA 松原広美 Hiromi MATSUBARA 海道弘昭 Hiroaki KAIJO 及川尚志 Takashi OIKAWA 楠野麻衣 Mai KUSUNO 坂本伸司 Shinji SAKAMOTO 久保田真澄 Masumi KUBOTA 大塚雄太 Yuta OTSUKA 山口佳子 Yoshiko YAMAGUCHI 安東玄人 Gento ANDO 鶴川勝也 Katsuya TSURUKAWA	牧野正人 Masato MAKINO 別府美沙子 Misako BEPPU 古澤真紀子 Makiko FURUSAWA 渡辺 康 Yasushi WATANABE 工藤翔陽 Shoyo KUDO 中畑有美子 Yumiko NAKAHATA 泉 良平 Ryohei IZUMI 東原貞彦 Sadahiko HIGASHIHARA 龍 進一郎 Shinichiro RYU 清水理恵 Rie SHIMIZU 和下田大典 Daisuke WAGETA 杉尾真吾 Shingo SUGIO
グッチョ Guccio ピネッリーノ Pinellino ゲラルディーノ Gherardino	渡邊朋哉 Tomoya WATANABE 鈴木慶二郎 Keijiro SUZUKAWA 網永悠里 Yuri AMINAGA

管弦楽：テアトロ・ジージリオ・ショウワ・オーケストラ
Orchestra del Teatro Giglio Showa

● スタッフ 美術：松生紘子 衣裳：下斗米大輔 照明：大島祐夫
舞台監督：菅原多敬弘 副指揮：玉崎優人、吉田拓人
振付：鷲田実土里 演出助手：喜田健司



NPO法人日本音楽生涯学習振興協会は、藤原歌劇団・日本オペラ協会の本公演を応援しています!
日音協会では、地域住民のための生涯学習『童謡コーラス』『みんなの音楽会』の2つの支援事業を推進しています
TV 『みんなの音楽会テレビ』 毎週日曜朝(テレビ神奈川 10時00分/テレビ埼玉 10時15分)好評放送中!
レギュラーコーナー「みんなのオペラ」では、日本オペラ振興会の公演や歌手をご紹介します。